

香川県立飯山高等学校老朽校舎等改築基本計画策定業務仕様書

1 適用

本仕様書は、香川県立飯山高等学校老朽校舎等改築基本計画策定に係る業務に適用する。

2 業務目的

本業務は、香川県立飯山高等学校（以下「飯山高校」という。）の老朽校舎等の改築内容等を整理・検討して、基本計画として取りまとめるものである。

基本計画では、すべての項目において「現状の問題点に対する改善策等」及び「今後の学校方針・見込み・要望」についての考察を行い、基本設計を行う際の条件整理をすることを目的とする。

現状の問題点及び要望等については、個人の私見ではなく、明確な根拠があり、一般的に理解されるものであること。根拠については、法的なものその他について整理すること。

現状の改善のみでなく、将来を見据えた計画を検討すること。

3 飯山高校の所在地及び改築対象建物

(1)所在地

飯山高校 香川県丸亀市飯山町下法軍寺664番地1周辺

(2)改築対象建物

別紙1及び別紙2を参照

(3)備考

建替地の検討については、グラウンド等も含めて検討すること。

4 基本計画に記載する内容

学校関係者等に確認するなどして、現状の学校の使用状況等を調査し、問題点等を整理したうえで、基本計画で改善方法を検討することを目的とする。

各項目において学校側の要望があれば、優先順位を整理すること。

(1)学校の現状把握

①敷地測量図（測量データについては、教育委員会が所有するデータを提供する）

②計画敷地の高低差、既存外構、囲障

③学校の周辺施設の調査

④校内生活調査

- ・通学方法とその動線、人数、天候不良時の送迎の有無

必要な駐車場や駐輪場の位置や数量を検討すること。なお、教職員の駐車場も含めること。

- ・総合学科の各系列・看護科・専攻科の特別教室の使われ方

それぞれの授業に必要な特別な機材の種類、大きさ、数量を整理すること。

- ・その他の特別教室の使われ方

例えば大きな楽器があつて、入り口を広くする必要があるなど、特別な事情があれば整理すること。

- ・生産物の販売状況

販売に適切な場所や面積等を整理すること。

- ・授業による教室間の移動

動線を把握し、効率的な動線を整理すること。

- ・部活動（人数調査（複数年）、活動場所、部室等）

活動場所の確保、部室に過不足がないか等について整理すること。

(2) 計画条件の整理と検討

① 教育的要求の把握

- ・ 沿革
- ・ 学科及び生徒数
過去複数年の推移及び今後の見込みを記載すること。なお、男女比も記載すること。
- ・ 職員数の今後の見込み
- ・ 校地・校舎・施設
所在地、校地総面積（建物敷地面積、運動場面積）、建物敷地面積等を記載すること。
- ・ 今後の学校のあり方、教育方針、学校経営の目標
情報インフラの充実、弾力的な学習形態への対応、障害者・バリアフリーへの対応、周辺環境との調和、地域交流、地域利用、学校開放などを把握し、今後の教育方針や学校経営の目標について記載すること。

② 地域の社会的条件

- ・ 敷地条件
樹木、記念碑等について、「撤去しない」、「移設可能」、「撤去可能」などを整理すること。
ライフラインの確保について整理すること。
困障の改修の必要性について整理すること。
立地の特殊性（がけ、隣地との高低差、配慮すべき近隣など）について整理すること。
- ・ 法規・規制について
適用が考えられる法令・条例等について漏れのないようにすること。現状の問題点があれば改善方法を整理すること。
- ・ 設備について
空調設備、電気設備、給水設備、排水設備、ガス設備、給湯設備、消火設備等について整理すること。
- ・ 防災面からの条件
地域の防災拠点となることにおいて、整備する必要があるものを整理すること。
丸亀市との連携の有無（必要性）について整理すること。

(3) 基本計画の検討

① 基本方針

- ・ 配置計画
改築改修建物の配置の基本方針を記載すること。
- ・ 建替計画
建替えの順序を記載すること。なお、建替えに当たり仮設施設の設置が必要であれば、その計画について記載すること。
- ・ 教室等の配置
例えば、「農業の特別教室には重い機材があるため、1階に設置する必要がある」、「特別教室と準備室は隣に配置してほしい」などの学校の希望や、校内状況調査で得た資料を基に、普通教室、特別教室、準備室等の適切な配置の基本方針を記載すること。
- ・ 生徒の生活環境
屋上空間、ピロティ空間、憩いの広場のあり方等の基本方針を記載すること。
- ・ 職員室・事務部門の配置

例えば「職員室は、全体職員室と各特別教科職員室がほしい」などの要望を把握し、配置についての基本方針を記載すること。

- ・共用部分
トイレやエレベーター等の設置についての基本方針を記載すること。
- ・屋外について
緑化スペースの確保についての基本方針を記載すること。
- ・環境への配慮
屋上植栽、雨水利用、太陽光発電設備等についての基本方針を記載すること。
- ・障害者、バリアフリーに対する考え方
スロープや車いす使用者用トイレの確保についての基本方針を記載すること。

②施設の配置計画

- ・現状の問題点と方針
- ・法的に改築可能な範囲の検討
- ・校舎、運動場の配置の検討
校舎、運動場の配置について記載すること。
特別教室は、机、機器類のレイアウトを記載すること。
- ・農場との動線の検討
- ・建物の施工順序と仮設施設の設置の検討
- ・敷地内で配慮すべき石碑、樹木等

③建物計画

- ・2から3案を提案すること。

④設備計画

⑤緑地計画

⑥工期の検討

方針を明確にし（全体の工期を短縮し、仮設校舎は出来るだけ設置しない、など）、事業全体のタイムスケジュールも検討、設定すること。

(4) 基本計画の提案・比較検討

- ①比較表
- ②比較検討結果

5 補足事項

- ・学校関係者等との打合せを行い、要望及び現状の問題点等を取りまとめたうえで基本計画を検討すること。
- ・すべての項目について、基本設計以降の設計にどのように活かしていくのか「考察」を記載すること。
- ・農場その他の学校施設との関係性を考慮すること。
- ・計画敷地の拡張等は予定していないので、現在の敷地内において基本計画を行うこと。
(校舎、運動場等)

6 成果品

- (1) 報告書（概要）A4版 15部
 - (2) 報告書（図書）15部
 - (3) 電子データ（CD）2部
- ※報告書（図書）には、校舎パース図（外観・内観）を含む。

7 その他

- (1) この仕様書に定めのない事項及び不明な点が生じた場合は、その都度協議して決定する。

別紙 1 改築対象建物

飯山高校

名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	竣工 年月
特別教室棟(1号館)	鉄筋コンクリート	3	2,108.05	S38.7
旧体育館	〃	2+1(地階)	1,042.43	S41.8
普通教室棟(2号館)	〃	3	2,499.31	S42.3
武道場	鉄骨	1	402.00	S47.9
本館	鉄筋コンクリート	3	1,160.00	S50.10